

企業 パトロール

ダイヤ工業(株)

岡山市南区古新田1125
TEL.086-282-0377



ロコステ

顧客管理システム

同社は電話やネット通販を主体に、全国の接骨院・整骨院のシェア7割を持つっており、電話営業マン(30人)が顧客からの電話を受ければ、過去の売上げの推移などがパソコン画面に即時に表示され、的確な商品提案を実現。ほかにネット購入の顧客には、ネットの「マイページ画面」で過

去の購入履歴を参考にした顧客毎の「オススメの商材」を表示するなど、ITを販売促進に繋げた。

また、物流面では自社物流倉庫に倉庫管理システムを導入し、誤配送の削減など物流面での品質向上・効率化を図った。

松尾社長は「IT化を導入した2000年は8億4千万円規模の年商だったが、導入以来、売上げも飛躍的な伸びを見せている。今後もブラッシュアップを進めたい」と語った。

同社は今後も電話営業の機能面の向上を図る計画で、今回の経済産業省からの選出を弾みにしたい考えだ。5年にはペット向けサポーターブランド「アニフル」を立ち上げ、ペット産業にも参入しており、今後も全体的な売上げ増

IT技術の導入促進 技術導入で攻めの経営を

14年にロコステ稼働

同社は1963年4月設立。資本金1千万円、パート含めた従業員は114人。接骨院や整骨院向けのサポーターなどの医療用品では全国トップシェアで、14年にはスポーツジムや飲食施設、自社のサポーターなどの販売店舗を備えた本社機能を持つ施設「ロコステ」を稼働させた。

北海道の顧客が増加

また、東日本地区の顧客向

加を目指していく。取り扱った商品は5千品目と多いが、電話営業マンに商品カテゴリーでの専門性を持たずなど顧客への的確な提案を可能にし、受注の獲得を目指す。

松尾社長は「弊社の成功例を参考に、地域の中小企業もITを駆使した攻めの経営戦略を取ってほしいのではないか。IT技術は随時ブラッシュアップしていく方針で、IoT時代も見据え、今後の展開を急ぎたい」と展望を語った。



攻めのIT経営中小企業百選



「攻めのIT経営中小企業百選2016」

経済産業省の攻めのIT経営中小企業百選での表彰式
(最後列右から3番目が松尾正男社長)

医療用品製造販売のダイヤ工業(株)(松尾正男社長)は、通販形式などでIT技術を駆使しているとして、経済産業省から「攻めのIT経営中小企業百選」に選出された。00年に電話営業の人員に顧客管理システムなどの機能がある機器を持たせて以来、年商も当時の4・3倍の36億5千万円規模を計上している。松尾社長は「顧客管理のほか、自社物流倉庫の誤配送防止などでIT化を推進している。今後も積極的にIT技術を取り込みたい」と語った。